



《スライディング工法による工事完了報告》

～高層煙突対応工法～

要 旨

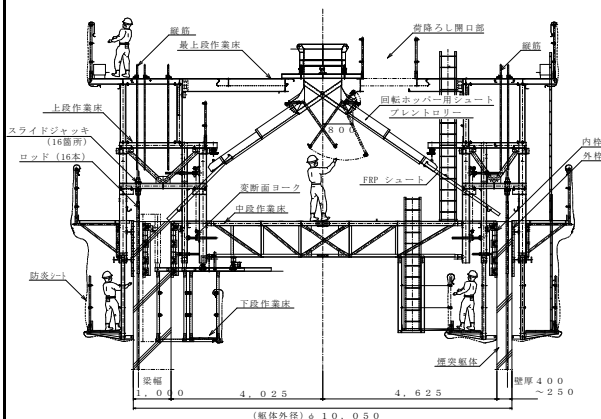
高層煙突築造に求められる安全性、経済性(工期短縮)を主テーマに掲げ、スライディング工法にて地上高さ98.5mの煙突を約2.5ヶ月で構築致しました。

煙突の規模は、外筒RC造 外径φ10,500mm、壁厚400mm～250mm。仮設設備は、仮設足場(スライディング式ユニット)、昇降設備(ELV)、揚重設備(当社所有のVL-15V2 クライミングクレーン)等を使用。安全設備は、床全面チェッカープレート敷き、外部全面はラッセルネット、防災シート併用で行いました。

1. 仮設概要

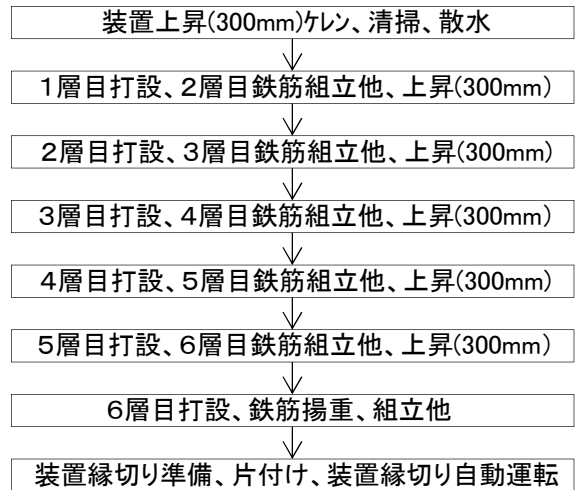
仮設足場 :スライディング式ユニット
 揚重設備 :VL-15V2 クライミングクレーン 2.8t吊り
 昇降設備 :ELV(積載荷重600kg)
 工 期 :平成23年6月～平成23年8月(躯体のみ)

2. スライディング式ユニット断面図



解説: 煙突躯体内部に均等で設置したロッドを支点とし、スライドジャッキで上昇します。

3. スライディング工法1日のサイクル



4. 工法による進捗比較

スライディング工法 : 3.6m/2日
 ジャッキング工法(従来工法) : 3.6m/7日
 従来工法と比較すると工期を1/3に短縮できます。

5. 施工進捗状況写真



6. まとめ

火力発電所等の超高層煙突(200mクラス)築造に最適な工法として、スライディング工法を採用しました。
 品質及び施工方法の向上、改善を誠意と技術とスピードで実践してまいります。

営業品目

- ・各種煙突設計・施工
- ・煙突調査・診断・補修・改造・解体